

Q 「緩和ケア」とはどのようなものですか？

回答：市立貝塚病院

内科副部長（緩和ケア）川上寛明医師



A 緩和ケアとは、治療の手だてが無くなって最後に行き着く場所というイメージをお持ちじゃないでしょうか？ 実際、緩和ケアは、がんの治療が終わってから始まるというイメージを患者さんだけでな

ています。がん治療医は基本的緩和ケアの姿勢をもって取り組んでおり、決して専門の医者だけが行うものではありません。

苦痛は人の生きる気力を奪い、不安を生み出しますが、苦

痛を緩和する事により、自然と患者さん

身体的な苦痛や精神的な不安を和らげる医療

く医療者からも感じることがあります。

は本人らしさを取り戻していきます。緩和ケアは「患者さん

で生じてくる身体的、精神的苦痛に対するケアであり、今では

支える医療」であり、とその家族の生活を

手術、化学療法、放射線療法と並ぶがん

治療の役割を果たし

えるから行う医療で

出来る治療が無くなり、もうすぐ死を迎

はしない事を多くの患者さんが伝えてくれています。

当院緩和ケア病棟は、貝塚市以南では初めての緩和ケア病棟となります。従来のホスピスケアとしての看取りの役割も果たしていますが、それだけでなく患者さんご家族が本来らしく生活できるように、がん早期からの症状緩和も行っていきます。

何かお困りのことがあれば、ご相談頂ければと思います。

問 072・422・5

865 市立貝塚病院

(貝塚市堀3-10-20)

http://www.hosp.

kaizuka.osaka.jp/

